

# 倉林 明子

くらばやし・あきこ

日本共産党  
参議院議員



京都選挙区

政治で救える  
いのちがある。

国会に送っていただきて6年…  
府民の願いを国会に届けてきました。  
再び国会へ送っていただき、消費  
税の増税中止、国保料(税)の大幅引き  
下げ、子育て応援、学費半額・ゼロ、原  
発ゼロへ。働かせてください。

看護師出身、  
明るく、メガネ。

1960年福島県西会津生まれ。  
看護師11年、府議・京都市議  
19年、参議院議員6年で政  
治を動かし、いのち・暮らし  
を守る。

麻生大臣  
あやまる

## 消費税差し押さえストップ10万件

滞納した消費税を分納できる制度の周知徹底を迫り、麻生副総理・財務大臣から「すべての窓口で周知されていないのは、こちらの落ち度」との答弁を引き出しました(2016年3月財政金融委員会)。質問の翌日から税務署の窓口にリーフレットが置かれ、これまでに10万件以上の分納が認められました。



安倍首相  
認める

(高すぎる国保料)  
構造的  
問題がある

2019年2月 参院予算委員会

2016年3月 財政金融委員会



われわれの  
落ち度でした

倉林議員 安倍首相、麻生大臣をしかる!

## 高すぎる国保料が命をうばう

「本来なら救えたはずの命ではないか」。保険証を取り上げられた滞納者の「手遅れ死」の実態を安倍首相に突きつけ、高すぎる国保料の引き下げを要求。(2019年2月予算委員会)

痛み  
感じないのか

あつては  
ならないこと



参議院選挙は、2票あります。

比例代表は、  
日本共産党へ 倉林明子へ

倉林明子選挙事務所  
TEL.075-231-5198 FAX.075-241-3802  
領布責任者／石川和司  
京都市中京区丸太町新町角大炊町186番地  
印刷者／新日本プロセス株式会社  
京都市南区吉祥院石原上川原町21番地

証紙

# 消費税上げなくても 財源はつくれます

大企業に、中小企業並みの法人課税

**4兆円**

大株主優遇ただし、  
所得税の最高税率を上げる

**3.1兆円**

米軍への「思いやり予算」  
などを廃止

**0.4兆円**

企業・団体献金を一円ももらわない清潔な政党、  
日本共産党だから「財界中心」の政治をただすことができます。 …総額 **7.5兆円**

## 希望と安心の政治へ

**3つの提案**

### 1 8時間働けば ふつうに暮らせる社会へ

最賃は時給1500円に。中小企業への賃上げ支援。  
「残業代ゼロ」制度の廃止。残業上限は「月45時間」に。  
保育・介護・障がい福祉分野で賃金月5万円アップ



### 2 お金の心配なく学び、 子育てできる社会を

保育所増設、子育て支援の抜本的拡充。  
大学授業料を半額、無償化をめざす。  
70万人に月3万円の給付制奨学金。

### 3 くらしを支える 安心の社会保障に

国保料(税)の大幅値下げ、  
介護保険料の引き下げ。

#### 減らない年金を

「老後2000万円の貯金が必要」  
「今後20年で年金を7兆円削る」の  
安倍政治に怒り沸騰。

日本共産党は、自動削減する今の  
制度を廃止し、「減らない年金」を  
めざします。低い年金を底上げし安  
心の制度に。

弱いもの  
いじめは  
許さない。

質問回数  
**239回**

安倍政権による  
憲法改悪は許さない

### 9条を生かした 平和外交

主権侵害、危険な米軍基地。京丹後市  
のXバンドレーダー基地は直ちに撤去を。

### 過労死遺族の 無念ぶつける

「働き方改革」法案反対  
の論戦でデータ改ざんを  
追及。野党共闘の力で、  
裁量労働制の拡大を削除  
させました。

### いまこそ 原発ゼロへ

国と東電を動かし  
賠償打ち切りを撤回させる

原発質問54回。「原発ゼロ法案」を野  
党共同で提案。

### 個人の尊厳と ジェンダー平等を

国政動かし  
**京都の願い次々実現**

- 災害対策の強化
- 家族農業応援、定置網への補助を実現
- 違法民泊の取り締まり強化を要求
- 丹後ちりめんの最低工賃を13年ぶりに引き上げ

## 国政でも京都でも自民・公明と対決 市民と共同 つらぬく

昨年の京都府知事選で市民と日本共産党が共同、福山和人弁護士が  
44・1%の得票を獲得する大善戦。共産党は府会でも京都市会でも第  
二党。府内の地方議員数も第一党。共同の柱として頑張っています。



すいせん

京都医連  
中央病院 看護部長  
坂田 薫

臨済宗相国寺派管長  
有馬 賴底

日本共産党委員長  
志位 和夫

立命館大学名誉教授  
安斎 育郎

狂言師  
茂山あきら

同志社大大学院教授  
岡野 八代

同志社大大学院教授  
浜 矢子

京都総評議長  
梶川 憲

弁護士  
福山 和人

弁護士  
金杉 美和

フリージャーナリスト  
守田 敏也